

2003 - 2004年度 国際ロータリーテーマ「手を貸そう」
鈴鹿西ロータリークラブ会報

The Rotary Club of Suzuka West Club Bulletin
 Rotary International District 2630

会長:河田勝正 会長エレクト:中瀬弾正 副会長:衣斐信行 幹事:五島唯雄 会計:松本裕夫 会場監督:沖俊成
 理事:小林充・大野定行・植田幸嗣・田中正明・坪田榮吉および上記の役員 副幹事:下田徳重 副会計:田口栄志
 クラブ事務局:〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 番地 鈴鹿商工会議所ビル3階 (平日:10-16時)
 電話:0593-83-7077 ファックス:0593-83-0501 e-mail: rcszkwst@mecha.ne.jp 会報委員長:松尾茂

ロータリークラブは、事業および 専門職業に携わる指導者が、世界的に結び合った団体で、世界 166 カ国に
 122 万人の会員を擁し、人道的奉仕を行い、世界における友好と平和の確立に努力しています。

第 921 回 クラブ例会

会場:鈴鹿商工会議所 4階大ホール
 日時:2004年4月13日 12:30-13:30
 ソング:「我らの生業」
 ソングリーダー:大野定行会員
 SAA:田中 通 委員

本日の卓話「これからの鈴鹿高専の教育」

中根 孝司 鈴鹿高専学校長

お招きを頂き有難うございます。役人生活を過ごして参りまして、お話を
 したいことは種々ございますが、本日は変り行く高専についてお話を致します。 中根学校長

鈴鹿高専は、4月1日より国内55の高専と共に、「独立行政法人国立高等専門学校機構」となり
 ました。職業に必要な実践的、専門的な知識と技術を有する創造的な人材の育成により、高等教
 育の水準の向上と均衡ある発展を目的としています。これは国立大学の独立法人化とは異なり、ス
 ケールメリット、弾力性、責任の明確化、効率的運営を狙ったものですが、従事者の処遇は見做し
 公務員であり、法的規制が残されています。

鈴鹿高専は高度成長期の日本の技術者不足に対応し、短期に優秀な技術者育成の第一期校と
 して、昭和37年設立されました。現在5学科と専攻科がありますが、今後の高専は、法人化に伴い、
 丁度、ソフトウェアのOSは同じだが、アプリケーション・ソフトは異なるように、鈴鹿高専が特色ある
 ものを出したいと思っています。大学は教育・研究の両立ですが、高専は教育をする機関として特
 色ある研究がある程度必要と考えています。教育7に研究3といったところです。他からの委託研
 究、公開講座などの提供も業務として行い、地域協調が大事と考えます。内部の役職呼称変更や、
 第三者の力も借りる評議員会設置など、意識改革に加えて世界に通用する教育を実施したいと考
 えています。運営面では迅速化・簡素化・透明化・情報共有化を実施したいと考えます。

英米で実施のWashington Codeに基づく現場教育の日本版であるJABEEプログラムを受審しま
 した。国内高専で全学科を対象にするのは最初ですが、来月に結果がでます。5年間で大学4年間
 と同様と申しますが、一般的な教養と英語力に問題がありますので、現場実践の出来る教育を狙っ
 て、基礎・基本の充実、情報処理能力、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。

川岸鈴鹿市長とも話をしているのですが、構造改革特区として産業基盤の強化に役立ちたいの
 で、燃料電池などを中心に自動車産業関連企業の基盤づくりに励みたいと考えます。

職業選択には、インターンシップの利用で、現場経験に基づく地元への定着を考慮に、長期の仕
 掛けも考えたいと思いますので、ご協力をお願い致します。

略歴:S25生、北海道大学卒、文部省大学局教育計画課、文化庁著作権課法規係長、衆議院常任調査
 会員、兵庫県教育委員会社会教育・文化財課長、文化庁体育局生涯スポーツ課長、文化庁宗務課長、
 東京国立博物館総務部長、山形大学事務局長、放送大学学園事務局長を経て、鈴鹿高専学校長

会長挨拶 河田勝正 会長

本日のゲストに中根鈴鹿高専学校長をお招きしました。文部省へ入省されキャリア官僚として、
 諸政策を立案企画実施され、社会的影響力大なるものがあります。お話は、「ロータリーのあるべき
 姿」の追求に強力な知的武器となりうるものと確信致しております。

真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか

4月4日鈴鹿国際大学入学式に出席。鈴木基義学長は式辞で、スクールとはヨーロッパ中世の貴族の学問であったが、経済発展で、資本主義経済が商業・産業資本段階から金融資本段階へ移行、時代の流れの中で、より高度な専門技術が要請され、理論・論理的構築がされた。経済学ではP.サムエルソンは経済学へ数学・物理学を導入し「数理経済学」を確立。C.マルクスは古典経済学へ弁証法と唯物史観を持ち込んだ。この様に激動の時代を乗り切るには、柔軟性ある革新的学問の方法論展開が求められたと述べ、新入生に柔軟性ある革新的学問の展開を求められました。ロータリーも100周年を迎え、環境の変化に対応出来る力を培養し着実に歩みたいと思います。

幹事報告 五島唯雄 幹事

1. 近隣クラブ例会変更のお知らせ: 桑名、桑名西、松阪東、伊勢度会RC
2. 第15回理事会の結果報告(4/6開催)
 - ・ 藤村哲也会員の退会申し出(3/31付)了承し、企業に継続をお願いする。
 - ・ 第3四半期までのクラブの予算執行状況を了承。
 - ・ 20周年記念事業収支状況と今後の予算了承。今後収入の増加を図る。
 - ・ タイ・ルンピニRCとのロータリー100周年ツインクラブ提携をRIに登録する。
 - ・ 4/11スター委員会参加者は、出席補填の扱いとすることを承認。
 - ・ 商工会議所駐車場に車両1台分確保を決定。(5,000円/月)
 - ・ 4月度例会プログラムを確認。
 - ・ 鈴鹿・亀山分区会長、幹事会の報告。(今期、分区5RCの共同事業は行わない)
 - ・ 第19回クリーンシティSUZUKA協賛金、環境保全(委)より1万円支出を了承。
 - ・ 模範警官の表彰: 鈴鹿警察署地域課地域係主任(椿駐在所)乙部彰孝巡查部長を承認。
 - ・ RI会長賞に応募(3/26発送済)。
 - ・ 2004-05年度米山奨学生: 鈴鹿国際大学の呉 同生さん、カウンセラー: 河田勝正会員を了承。
 - ・ 大阪国際大会へのタイ・ルンピニRC参加者15名に招聘状を発送(3/19)。
 - ・ 夏期受入れ交換学生: D5540(米国)からのMs. Heather JARVIE(16歳)の受入を了承。
3. 当クラブ例会変更のお知らせ
5/4(火)法定休日のため休会
5/18(火) 5/21(金) 大阪国際大会参加説明会およびタイ・ルンピニRC歓迎会、Hサントリー鈴鹿
5/25(火) 5/23(火)大阪国際大会参加後に例会(場所: 大阪東天紅)
4. 4/18(日)は地区協議会です。出席義務者の方にはバスを仕立てます。
5. 可児RCより、ザンビア衣料支援物資収集活動についての依頼を受信。
6. 第4回次期理事会・次期委員長会議開催予定: 5/11(火)18:30 ヴァンサンク、会費: 2500円。
7. 4-6月度プログラム表を配布。



藤村会員

委員会報告他

岩崎透会員へ地区ガバナー・ガバナーエレクトからの次期地区職業奉仕委員長委嘱状手交。
藤村哲也会員退会挨拶: 3年間の会員でしたが本田技研安全運転普及本部へ転勤で退会します。今後ロータリークラブ会員の経験を活かしたいと思います。安全マップを置いて参ります。
沖俊成会員: 各席に利休梅(バラ科、柳桜族、白い清楚な五弁花)を届けました。最近、園芸療法で体の治療がされています。緑化事業に取り組んでいますが、浜松の花博、花未来館に出展しています。ロータリーがなかりせば知ること出来なかったことに出会い、感謝しています。
田口栄志・松下伊九雄 ON to Convention 担当: 大会不参加の申出は本日中です。5/23・24の旅程(A・Bグループ)について説明。
堀敬紀次期国際奉仕委員長: 交換学生 Heather さんの鈴鹿高校受入を決定致しました。

にっこりボックス 合計: 13千円 *印: 多額投入

* 藤村哲也会員: 本日で退会します。楽しく過ごさせて頂きました。少し寂しい気持ちです。
* 高井邦彦会員: スター委員会に難うございました。次期のお話も少し伺えました。
河田勝正・五島唯雄・松本裕夫会員: 中根学校長を歓迎して。
沖俊成会員: 退会の藤村さん、お世話になりました。
野間芳実会員: タイ交換学生が本田技研工場見学で藤村さんにお世話になりました。
大野定行会員: 沖さんから写真を頂きました。素晴らしい腕前で有難うございました。

出席報告 4月13日: 会員51名中40名、出席率78.43%。4月6日: 90.19%。3月25日: 90.19%。

今後のスケジュール

4/20: 地区協議会の報告(出席委員長)。4/27: 「雑誌月間に因んで」・佐藤「友」地区委員。

真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか